

◎平成31年度予算のお知らせ

重すぎる納付金の
負担によって
厳しい予算編成に

2月28日に開催された第115回組合会において、
平成31年度予算が可決・承認されましたので、お知らせします。

納付金の負担が保険料の
約4割を占める厳しい状況

全国の健保組合を取り巻く環境は、医療費の高額化や高齢者医療制度への過重な負担などによって依然として厳しい情勢にあります。とくに、高齢者医療制度に対する負担は、健保組合財政を圧迫する大きな要因となっており、このために健保組合は積立金の取り崩しや、保険料率の引き上げなどといった対応で財政運営を強いられています。

当健保組合においては、平成31年

度予算について健康保険料率を前年度と同じ千分の100とし、予算総額25億8625万円を計上しました。実質的な収支をみる経常収入では25億1843万円に対し、経常支出は25億346万円となり、経常収支差引額1497万円の黒字を見込むことになりましたが、納付金が保険料の4割近くを占めるなど、財政運営の大きな足かせとなっているのが現状です。

健康づくりサポートの活用で
医療費節減にご協力を

収入では、保険料を前年度比513

○平成31年度収支予算概要○

《健康保険》

■収入

科 目	予算額(千円)
みなさんと事業主から納められる保険料	2,512,933
健保組合が互いに出し合って助け合うお金 (調整保険料)	32,267
繰 越 金	12,000
そ の 他	29,045
合 計	2,586,245

■支出

科 目	予算額(千円)
病気やけがやお産をしたときに 健保組合が負担する保険給付費	1,304,021
高齢者の医療に使われる納付金	978,151
健康づくりに使われる保健事業費	163,828
健保組合が互いに助け合うための拠出金	32,267
そ の 他	57,978
いざというときのための予備費	50,000
合 計	2,586,245



《介護保険》

■収入

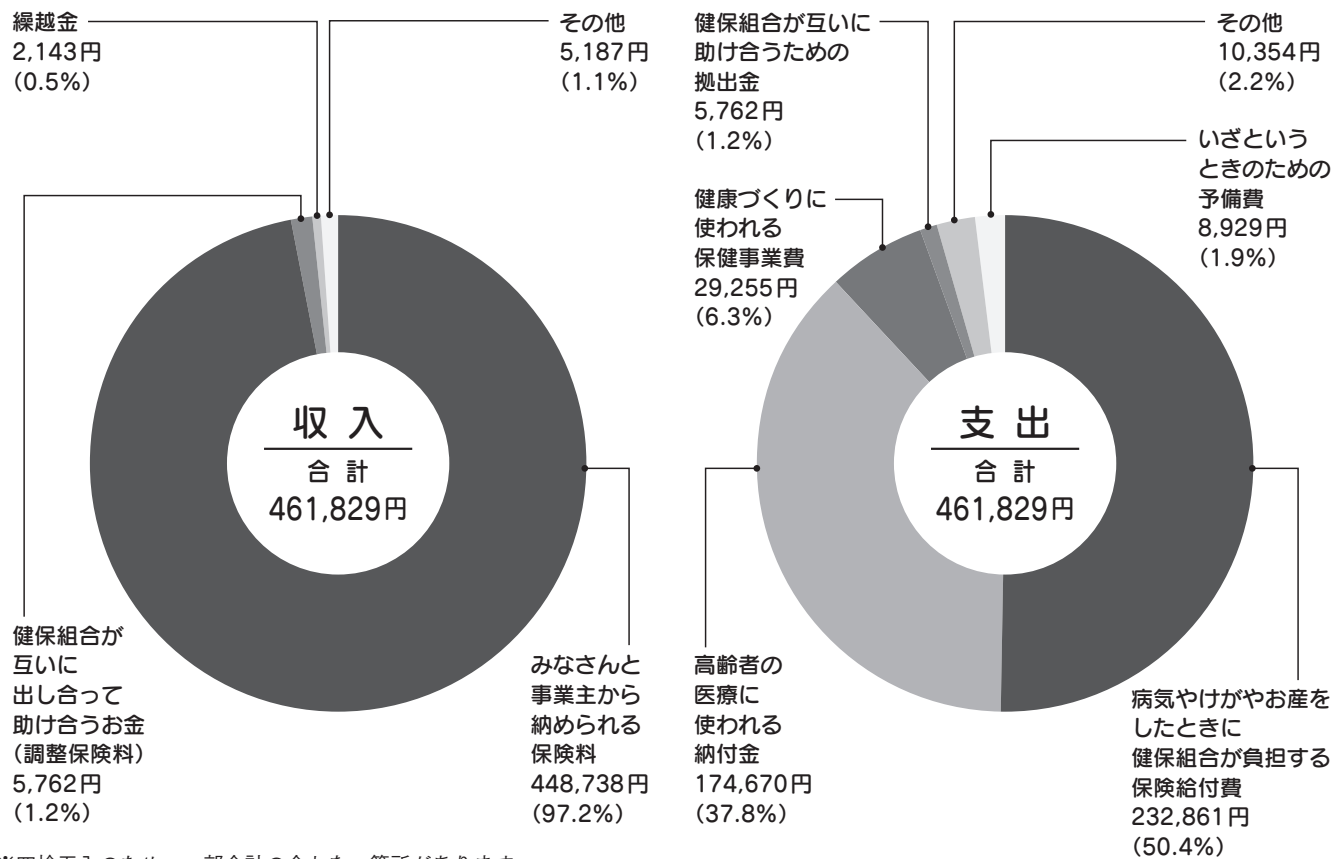
科 目	予算額(千円)
みなさん*と事業主から 納められる介護保険料	248,054
雑 収 入 等	31
合 計	248,085

■支出

科 目	予算額(千円)
国に納める介護納付金	246,763
介護保険料還付金・積立金	122
予 備 費	1,200
合 計	248,085

※介護保険第2号被保険者たる被保険者等

○ 被保険者 1 人当たりでみた収支予算 (健康保険) ○



※四捨五入のため、一部合計の合わない箇所があります。



8 万円減少の 25 億 1 2 9 3 万円と見込みました。このほか、高額な医療費支出等に備えるため、繰越金 1 2 0 0 万円を計上しています。

支出では、みなさんの医療費や出産などの給付金として使われる保険給付費を同比 4 1 6 2 万円減少の 13 億 4 0 2 万円としました。高齢者医療費にあてられる納付金については前年度に比べ 1 億 7 8 0 万円減少の 9 億 7 8 1 5 万円となりました。金額こそ減少しているものの、依然として高齢者医療制度に対し過重な負担を強いられていることに変わりありません。

保健事業費は、前年度とほぼ同額の

1 億 6 3 8 3 万円となっています。前年度より「第 2 期データヘルス計画」「第 3 期特定健診・特定保健指導」をスタートさせておりますが、みなさんの健康の保持・増進を図るために、引き続き、各種健診の実施や費用補助による重症化予防、体力づくりや心身のリフレッシュなどに役立つさまざまな事業を積極的に進めてまいります。

こうした厳しい財政状況でありますので、みなさんにおかれましては、日々の健康づくりとともに、医療機関にかかる際の適正受診、ジェネリック医薬品の積極的な使用などを通じて、医療費の節約にご協力いただけましたら幸いです。

介護保険については、国から示される介護納付金に見合う介護保険料をみなさんから納めていただくために介護保険料率を設定します。31 年度に当健康組合が国に納める介護納付金は 2 億 4 6 7 6 万円となっております、これをもとに介護保険料率を算出した結果、千分の 16 となりました。介護保険料は 40 歳以上 65 歳未満の方（介護保険第 2 号被保険者）に納めていただき、介護保険料収入 2 億 4 8 0 5 万円を見込んでいます。